

## 1. 授業の概要(ねらい)

講読した文献に基づいた研究計画の立案、実験の実施を通して、発達心理学、応用行動分析学の研究を体験する。文献から必要な情報を読み取り実験を計画して実施すること、さらに得られたデータを解釈するための文献の利用などについても学ぶ。

## 2. 授業の到達目標

先行研究の文献から調査・実験の内容を読み取り追試を行うことができる。  
先行研究を元に具体的な研究計画を立案することができる。

## 3. 成績評価の方法および基準

授業への参加、発表の内容、最終レポートなどを包括的に評価する。

## 4. 教科書・参考文献

## 5. 準備学修の内容

実験の準備のために文献の内容をしっかりと読み込んでおくこと。  
実験の準備は授業時間外にも行う必要がある場合がある。

## 6. その他履修上の注意事項

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス・授業の進め方についての説明・研究の追試と再現性
- 【第2回】 実験を行う文献の決定・グループ分け
- 【第3回】 文献を読み込み研究計画を立てる(1)
- 【第4回】 文献を読み込み研究計画を立てる(2)
- 【第5回】 文献と研究計画の発表
- 【第6回】 調査・実験の準備(1)
- 【第7回】 調査・実験の準備(2)
- 【第8回】 調査・実験の実施(1)
- 【第9回】 調査・実験の実施(2)
- 【第10回】 データの分析(1)
- 【第11回】 データの分析(2)(オンライン)
- 【第12回】 研究結果の発表会(1)
- 【第13回】 研究結果の発表会(2)
- 【第14回】 次の研究につなげるための文献研究について
- 【第15回】 まとめ